

市民と
力を合わせ

くらしの願い前進へ

❗ 1月からワクチン接種が無料に

子宮頸がん予防ワクチン

中学1年生～高校1年生の女子(3回接種)

ヒブワクチン

0～4歳の乳幼児(接種回数は開始年齢により異なります)

小児用肺炎球菌ワクチン

0～4歳の乳幼児(接種回数は開始年齢により異なります)

☀️ 多くの乳幼児を育てるみなさんや医療関係者から要望が出されていました。

「子ども・子育て新システム」 反対意見書などを可決

- ▶ 11月市会では、保育の公的責任を放棄する「子ども・子育て新システム」に対して、導入に反対する意見書を賛成多数で可決しました(民主・都みらいは反対)。
- ▶ また、「地方交付税の特別加算を廃止せず、拡充を求める意見書」などを全会一致で可決しました。

さらに実現に向けて
がんばります

「2つの署名」にご協力ください。

① 高すぎる国保料を引き下げ、 保険証取り上げの中止を

京都市の国保料は2年連続で値上げされましたが、国保会計は2年で24億7千万円の赤字です。「高すぎる国保料を下げしてほしい」という願いに緊急に応え、保険証の取り上げはただちにストップすべきです。



② 子どもの医療費 通院も小学校卒業まで無料に

京都府の子どもの医療費無料化は、「通院・3歳まで200円」の制度です。全国で対象年齢が拡大されているのに、京都市は低いままで。その上、府内の市町村は府の制度に上乗せしているのに、京都市だけが府の制度と同じです。



前列左より
宮田えりこ
(山科区)
佐野 春枝
(南区)
加藤 あい
(左京区)
くらた共子
(上京区)
山中 渡
(下京区)
岩橋ちよみ
(右京区)
玉本なるみ
(北区)
河合ようこ
(西京区)
倉林 明子
(中京区)
西野さち子
(伏見区)



後列左より
赤坂 仁
(伏見区)
井上けんじ
(南区)
とがし 豊
(左京区)
井坂 博文
(北区)
西村よしみ
(右京区)
北山ただお
(山科区)
ひぐち英明
(左京区)
せのお直樹
(西京区)
さとう和夫
(伏見区)

今年も
がんばり
ます 2011

日本共産党 京都市議会報告

ご意見をお寄せ下さい TEL 222-3728 FAX 211-2130

くらしが大変な時だからこそ

「議員報酬3割削減」を提案

❗「議会改革」提案が議会を動かす

自民、民主・都みらい、公明の
3会派は否決。しかし、
議会改革論議の継続で一致

共産党議員団が昨年提案した「議員報酬3割削減」の提案は、自民、民主・都みらい、公明の3会派を動かしました。3会派はいったん否決。しかし直後に、報酬削減を含む議会改革論議を引き続き行うことが全会一致で決まりました。議会改革論議を一步前に進めました。

議員報酬3割削減、
費用弁償廃止を改めて提案

共産党議員団は、改めて「議員報酬3割削減」「費用弁償(交通費・日当)廃止」を提案しました。



公開の論議で
市民とともに議会改革を

公開の場での論議が、議会改革を市民とともにすすめる大きな機会となりました。共産党議員団は、公開の議会改革論議を求めています。

❗市民のためにしっかり働く議会と議員を

共産党議員団の「議会改革」の提案

1 市民のくらしの願いに応える議会と議員を

2 市政を市民の立場でチェックし、市民の願いを市政に届ける力を弱める定数削減に反対です

3 ムダを削り、議会も聖域にせず、大胆な改革を

▶ 京都高速道路の残る3路線の撤回

→ 約2900億円節減

▶ 議員報酬3割削減

→ 年3.3億円節減

▶ 費用弁償(交通費・日当)の廃止

→ 年2300万円節減



実現した 議会改革の提案

- 市会議員の市バス・地下鉄無料パスの廃止
- 政務調査費の1円からの領収書公開
- 海外視察の自粛
- 費用弁償の50%カット など